

# 支えの源～守口市国際交流友の会～



文化部会  
交流サロン～書道体験指導～

市国際交流センターを拠点に、市民の国際交流活動の支援や国際交流に関するさまざまな事業を実施しているほか、市国際交流協会や市の国際交流活動を積極的に協力・支援しています。これらの事業を市民レベルで推進するための母体となるボランティア組織が「市国際交流友の会」です。



現在、5つの部会が活動を展開しています。



ホームステイ部会  
ホームステイ受け入れ  
～友好都市中国中山市学生訪日団～



通訳部会  
通訳勉強会～多文化セミナー～



片山芳子さん

守口市の国際交流のお役に立てればと考えています。

私は、英語通訳ボランティアを始めて20年以上になります。これからはさまざまな違った言語・文化・考え方を学ぶことでさらに視野を広げ、微力ながら



事業サポート部会  
野外イベント  
～エンジョイ・アウトドア～



にほんご指導部会  
～おしゃべり広場(毎週土曜日開催)～



渡辺美代子さん

て学習者の気持ちに寄り添うときもあり、学習者の笑顔を励みに日々活動しています。

日本語を単に教える学習パートナーとしてだけでなく、時には学習者の抱える仕事上の悩みや出産・育児など、日本で生活を送る上での生活サポーターとして



場 京阪本通2-14-13  
注 建物は市教育センター・市国際交流センターとの複合施設(6階建)内  
TEL 06-6998-3310  
開館日・時間 火曜日～日曜日・祝日  
▽9:00～18:00(2階)  
▽9:00～22:00(3階)  
注 月曜日、祝日の翌日、年末年始は休館

（公財）市国際交流協会は、平成5年に設立され、今年で24年目を迎えます。市国際交流センターを拠点に、市民と在住外国人との出会い・ふれ合いの「場」を目的とした諸事業を展開しています。

こうした事業を行うには、市民ボランティアの皆さんのご協力無くしては達成できるものではありません。今後国際交流事業の活動において、国籍や民族の異なる人々が、文化的な違いに気付き、理解し、そして認め合いながら暮らせる多文化共生が息づく街づくりをモットーに取り組んでまいります。



(公財)市国際交流協会事務局長  
高田 寛さん

守口市国際交流センター  
市や市国際交流協会  
のさまざまな事業を通して、色んな文化背景を持つ人々との共生社会を進める一方、市国際交流友の会(ボランティア団体)をはじめとする市内の国際交流・協力団体と提携し、市に根付いた国際交流を展開しています。

主な活動はセンター2階で実施しており、3階は貸し会議室(有料)でさまざまな人に利用されています。事務局は2階です。で、ぜひお立ち寄りください。

# 守口市の国際交流 “守口で暮らす”をサポートします

## ～守口を感じ、学び、楽しむ～

海外から日本(大阪)への外国人観光客の増加に伴い、守口市は移動に便利な立地であるため、外国人の宿泊者も増えてきているようです。

一方、日本語は難しいと言われていますが、熱心に勉強し守口市で暮らす外国の皆さんがおられます。そんな皆さんが住みやすい守口を目指して、市にはさまざまなサポートの「場」があります。

外国人が日本語を学ぶ手助けをするだけでなく、日本の地域社会の一員として生活を送ることができるようサポートし、交流を通じて相互理解を深めるきっかけ作りにもなっています。

実際利用されている皆さんを紹介しましょう。

また、「にほんご教室」では、外国人が日本語を学ぶ手助けをするだけでなく、日本の地域社会の一員として生活を送ることができるようサポートし、交流を通じて相互理解を深めるきっかけ作りにもなっています。

また、「にほんご教室」では、外国人が日本語を学ぶ手助けをするだけでなく、日本の地域社会の一員として生活を送ることができるようサポートし、交流を通じて相互理解を深めるきっかけ作りにもなっています。

## コミュニケーションからはじめよう～外国人のためのにほんご教室～



アレッシオ・カンパネルさん  
(イタリア)

守口市での生活は、とても刺激的で楽しいです。センターのおかげで、私の日本語はとても上達しています。

いつか日本でイタリア語を教えたいです。



須田リニさん  
(インドネシア)

私は、日本人の夫と結婚し、守口市に住んでいます。センターを通じて大阪にたくさんの友達ができ、勉強の時は娘も一緒なので、頑張ることができます。



チュオン・コン・タンさん  
(ベトナム)

私は実習生として守口市に来ました。来たばかりのころは何もわからなくて本当に大変でしたが、センターを通じて、日本語だけでなく日本文化もわかるようになりました。



マティンティン 馬婷婷さん  
(中国)

私は日本語が全くわからず、上手になりたくて「にほんご教室」を利用しています。

センターは、日本語を勉強するだけでなく、色々な国の人と友達になれる所です。

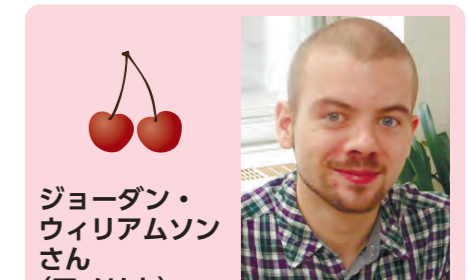
将来の夢は日本の会社に勤めることです。

## 市国際交流センターはまさに“出会いの場”

たくさんの友達ができたと皆さん口をそろえて、笑顔で答えてくれました。

レッスンは面白く、ボランティアの先生から日本語だけでなく、日本文化・地理・歴史、守口市の生活についても色々教えてもらえます。

優しく根強いボランティアの先生が、皆さんをお待ちしています。



ジョーダン・ウィリアムソンさん  
(アメリカ)

私は、日本の会社で翻訳の仕事をしたいと思い、「にほんご教室」を利用しています。センターは出会いの場です。

将来は日本に住み、働き続けたいです。